

「地域における公益的な取組」

1 施設名

沼木敬寿園

2 取組の名称

地域のつながり、地域再生を意図した夏祭りや地域交流事業の実施

3 取組内容について

① 実施に至る経緯

地域密着型施設として、地域の町内会や育成会との連携、互いに協働した活動を行っている。町内会での一斉清掃や資源回収、子供神輿、地域のボランティア活動等の受け入れを行い、地域に根差した施設運営を実践している。

② 具体的な内容

- ・一斉清掃 ・資源回収 ・子供神輿 ・南沼原地区文化祭への参加
- ・沼木敬寿園祭り
- ・ボランティア受け入れ(地域の方のバンド活動等)
- ・防災訓練の相互参加
- ・職場体験学生受け入れ
- ・施設主催のはつらつサロンの開催 (月 1 回)

③ 参加対象者及び参加費用

町内会、育成会等の近隣住民等。

④ 予算や人員体制など

職員の勤務状況に合わせて、地域住民との交流機会をもてるよう、出来るだけ多くの職員が参加できるよう工夫しながら取り組んでいる。

⑤ 取組による変化や効果

運営推進会議での地域役員との関りや様々な地域活動に参加することで、町内及び近隣住民に対し信頼と安心感を与えることで安定した施設運営を行える。

⑥ 今後の展望：

地域の方々との積極的な交流や様々な行事を通して施設を開放し、透明感のある施設運営を行っていく。長年、コロナ過において縮小して行っていた沼木敬寿園祭りにおいても、以前のように町内会や近隣を交えての開催を目指し、町内の重要なイベントとしての役割を果たせるようにしていく。

4 取り組みの様子

